

熱検知端末

SAFE PASS

- 顔認証・マスク着用検知 -

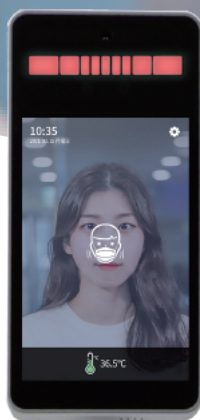
新型コロナウイルス対策に欠かせない熱やマスク未着用の検知と、顔認証による生体認証を、非接触・同時・高速・高精度に行なえます。



正常・入場可



設定温度超過



マスク未着用



温度誤差範囲
±0.2°C



温度測定距離
0.3~1.0m



顔認証精度
99.5%



顔認識速度
0.2 秒

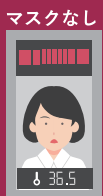


顔登録人数
30,000人



マスク着用有無
識別

1 感染症リスク対策



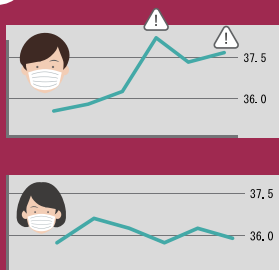
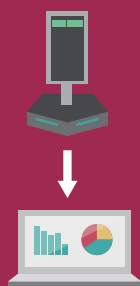
温度測定とマスク着用の判定を自動・非接触で行い、設定値より温度が高い場合やマスク未着用の場合はアラームを出します。

2 入退場管理



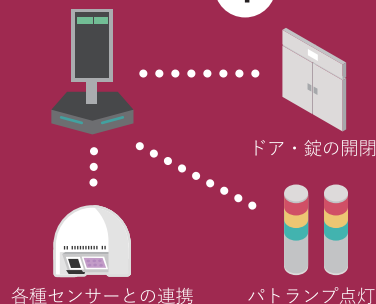
温度測定・マスク検知と同時に顔認証による本人確認を行い、数万人でも入退場管理を高速・高精度に行えます。

3 健康状態管理



登録人物の健康状態をリアルタイムでモニタしたり、履歴データを用いて継続的に管理できます。

4 外部機器連携



様々な外部機器との接続や既存システムとの連携が可能です。

導入事例

顔認証入退場管理と社員の健康状態の継続的な管理



工場



オフィス(ショールーム)



オフィス(エントランス)



会員受付や来場者の
感染症対策スクリーニング



コワーキングスペース



スポーツジム

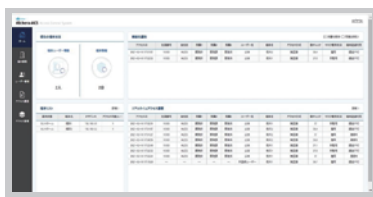
入口や受付で熱とマスクを確認



病院

SAFE PASS 特長

管理ソフトで楽々履歴管理



PC用(WEB接続)



モバイル用
(専用アプリ)

PCやモバイル端末で、データの一括登録、リアルタイムモニタ、履歴データの参照などが可能です。

外部拡張可能な様々なインターフェイス



Relay 出力
RS232
Wiegand 入出力
USB

オンラインソフトウェアアップデート

定期的にアルゴリズム、ソフトウェアの更新サービスを提供します。

電源投入、すぐに利用可能



面倒な工事、難しい設定はありません。

強固なセキュリティ対策

データは暗号化して本体内に格納、外部漏洩を抑止します。

SAFE PASS 仕様



テーブルスタンドタイプ

型式
(テーブルスタンドタイプ/
フロアスタンドタイプ)

表示画面

顔認証精度

顔認識時間

顔登録人数

温度測定誤差

温度測定距離

HLT-TEBF1.AJTC0A1 /
HLT-TEBF1.AJLC0A1

8 インチ 800x1280 ドット
液晶タッチスクリーン

99.5%

0.2 秒

30,000 人以上

±0.2℃

0.3 ~ 1.0m

ネットワーク

電源・消費電力

インターフェース

重量

外形寸法

Wi-Fi、Bluetooth、Ethernet
(100BASE-TX)

DC12V/2A・12W(Typical)

USB(Type-A)・RS232C、
Wiegand 入出力・Relay 出力

3.4Kg / 7.8Kg

W300・D290・H405mm /
W340・D340・H1145 ~ 1540mm
端末本体：W130・D85・H270

※本製品は医療機器ではありません。体温の測定には医療用体温計をご使用下さい。

販売会社利用欄

新型コロナウイルス感染症対策への取り組みとして、省庁や自治体の補助金・助成金対象となる場合がございます。
詳しい内容については各省庁や自治体のホームページなどでご確認ください。